南　風

田富南小校長通信
No.11　9月 27 日(水)

田富南小学校運動会

毎年，2学期の始まりとともに運動会の準備や練習が始まります。始まった頃には，「まだまだ先のこと」なんて思っているのですが，1日1日と練習が行われていくと，だんだんワクワクする気持ちがしてきます。

さて，今年も例年になく暑い日が続き，熱中症対策を行っていながら，いつもの年の通りに運動会の準備や練習が行われ，令和5年度の運動会が行われました。

ところで，普段見慣(みな)れているものが，実は大きく変化していることに気が付かない，なんてことがあります。特に保護者の方にとってみれば，毎日一緒に暮らしている子どもたちが，実は日々大人へと変化（成長）していることに気が付かない，なんてこともあるのではないかと思います。

実は，毎年運動会をおこなっていて感じられることのひとつが，まだまだ幼い1・2 年生から，すべてを自分たち行うことができるようになる5・6年生への成長の過程を感じられることです。今年の運動会，低学年・中学年・高学年とそれぞれの学年で工夫された種目（競技(きょうぎ)や表現）が行われました。1・2 年生のリレーだけでなく表現の可愛(かわい)らしいダンスに保護者の方々からの「かわいい」という声がたくさん聞かれましたし，それが，3・4年生になると法被(はっぴ)を着て，一所懸命(いっしょけんめい)に「ソーラン節」を踊(おど)っている。昨年の1・2年生だった幼さの残るいでたちの中にも何となく大人っぽさと自信を

醸(かも)し出していました。さらに5・6 年生になると，リレーだけでなく，表現や組み立て体操のひとつひとつの所作(しょさ)にも高学年としての完成度の高さが表れていましたし，何よりも子どもたちが自信をもって取り組

み，見事に完成させていました。どの学年も子どもたち一人ひとりが，確実に成長してきた姿を見せることができたと思います。半日という限られた時間の中でしたが，たくさんの成長の跡を見ることができましたし，実りの多かった運動会となりました。

「何かを創り出す」ということには膨大な時間と労力が必要となります。しかも自分一人で創るのではなく，同じ学級の仲間であったり，他の学年の仲間たちと一緒に創りあげるためには，尚更だと思います。どの学年も，赤組も白組も，毎日の練習の中で完成することや勝つことをめざして取り組んできました。その結果，大変素晴らしいものが出来上がりましたし，たくさんの保護者の方々にも見ていただくことができました。運動会の練習や運動会当日の様々な活動を通じて得られたことを子どもたちの更なる成長へと繋げていくことが大切になっていくのだと思っています。来年の3月の末に今の学年が終わる時を一つの（成長の）ゴールとしてさらに成長していくことを行っていきます。

ありがとうございました

9 月 23 日（土）の運動会には例年になく保護者をはじめとするたくさんの方にお出でいただき，運動会を見ていただくことができました。授業参観などで授業中の姿を見ていただくことはありますが，それとは違って，子どもたちが確実に成長している活動的な姿を見ていただくことができました。ありがとうございました。これからもよろしくお願いします。

秋の交通安全週間

先週の9月 21 日（木）から 30 日（土）までの 10 日間で「秋の交通安全週間」として，全国各地で交通安全に関する取り組みが行われています。南小でも先生方や安全指導部の保護者の方に協力していただき，朝，学校周辺の交差点などで児童の登校についての安全指導を行っています。事故がなくて当たり前なのですが，子どもたちの通学する時間帯が，通勤などの交通量の多い時間帯にもあたります。それ故，車の運転手さんにも気をつけてほしいと思っています。

さて，学校の前庭の東側フェンスに今回の交通安全週間に合わせて標語の横断幕を設置しました。各小学校の6年生に標語を作っていもらい，その中から安全協会の方々に選んでいただいた標語を横断幕としました。田富南小学校では岡田麗子さんの標語「あわてるな！あせる気持ちが事故を呼ぶ」が選ばれ，横断幕となって設置されています。車を運転する大人だけでなく，普段歩いている子どもたちも焦って急に飛び出したりすることがないように気をつけなければならないと思います。交通安全週間だからではなく，普段から気をつけていきたいですね。